

## 豊見城市いじめ問題専門委員会（第三者委員会）関連記事

回	年月日	沖縄タイムス	琉球新報	備考
第16回	H29 5.16 火		<p><b>小4年男子自殺 9月に報告書</b></p> <p>豊見城市内の小学4年の男子が2015年10月に自殺した問題で、同市教育委員会が設置した第三者委員会は16日、市役所で16回目の会合を開いた。会合後、委員長の天方徹弁護士は「9月頃には報告書を完成させたい」と述べた。同委員会は、8月末までに4回の会合を開く予定。</p> <p>同委員会は現在、報告書をまとめる作業に当たっている。天方弁護士によると、作業の名嘉で新たな問題点などが出てきたため、完成までにさらに4～6人の保護者や学校関係者などに聞き取り調査を実施する。(5/17) P3</p>	
第17回	6.6 火	<p><b>自殺男子保護者「再調査を要望」</b></p> <p>本島南部の公立小学校に通う4年生男児(当時)が2015年10月、自宅で自殺した件で、自殺といじめの関連などを調査する第三者委員会の第17回会合が6日開かれた。</p> <p>委員長は「児童の父母から、改めて詳細ないじめ調査を行ってほしいとの要望があった」と明らかにした。報告書完成は9月半ば以降とした。</p> <p>委員長によると、父母からは児童が亡くなる前の様子などを聞き取りした。また、別の児童の保護者にも話を聞いた。7月と8月に計3回の会合を開き、遺族や学校関係者らへの聞き取りを検討しているという。(6/8) P4</p>		
第18回	7.18 火		<p><b>第三者委員会 年内に報告書</b></p> <p>豊見城市内の小学校4年の男児が2015年10月に自殺した問題で、豊見城市教育委員会が設置した第三者委員会は18日、市役所で18回目の会合を開いた。委員長の天方徹弁護士は「関係者から話を聞く中でさらなる調査の必要性を認</p>	

			<p>識したので、報告書は年末までに完成させたい」とのべ、9月半ば以降としていた報告書の完成が遅れることを明かした。</p> <p>天方弁護士によると18日は、児童や教員以外の関係者から聞き取りをし、委員はさらなる調査をすべきかどうかを議論した。その結果、聞き取りも含めこれまで行っていない新たな調査の実施が決まったという。委員会は8月に2回、9月以降も複数回の会合を予定している。(7/21) P5</p>	
--	--	--	--	--